

# 医療における薬剤耐性への取り組み

国立国際医療研究センター

AMR臨床リファレンスセンター

大曲 貴夫

# 普及啓発・教育

抗菌薬（抗生物質）は、  
風邪やインフルエンザに効果がないって知ってる？

合計：135,137票

実施期間：2016年10月1日～2016年10月20日

知っている

77,074票

57.0%

知らなかった

58,063票

43.0%

自宅に抗菌薬を保管していますか？

保管している： 11.7%

3,390人（医療従事者除く）へのアンケート結果

厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 平成28年度分担研究報告書 医療機関等における薬剤耐性菌の感染制御に関する研究（H28-新興行-一般-003）国民の薬剤耐性に関する意識についての研究

抗菌薬を保管している人に伺います  
保管している抗菌薬を自己判断でのんだことがありますか？

はい： 75.8%

情報を得たことで抗菌薬への考え方かが変わったか？

変わった 58.9%

人・微生物 新時代  
抗生素質・抗菌薬が効かなくなる未来に立ち向かえ!

# AMR 対策 いきまーす!

みんなにも  
できることがあるんだ



あなたにできること

- 感染を防ぐために、日頃から手洗い・咳エチケットをする
- 医療機関などで、 症状を医師に詳しく伝える  
 分からないことは医師や薬剤師に聞く  
 量と期間を守って最後まで抗生素質・抗菌薬を服用する

AMRとは、病原体が変化して抗生素質・抗菌薬が効かなくなることです  
抗生素質・抗菌薬の使用に伴ってAMRが起こることがあります  
何も対策を取らず、現在のペースで増加した場合、2050年には1000万人(3秒に1人<sup>※</sup>)の  
死亡が想定され、がんによる死者数を上回ることが指摘されています。

※ AMR: Antimicrobial Resistance. <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku-000011012.html> 第一次報告 (2014年7月)

QRコードを読み取ると、AMR 対策に関する動画が見れます。  
詳しくはこちちら

詳しくはこちちら

厚生労働省 AMR

## 抗生素質・抗菌薬への薬剤耐性(AMR)対策

こんなことを思っていませんか?

- ⚠ “かぜ”には抗生素質が効く
- ⚠ 抗菌薬をもらうと安心する
- ⚠ よくなってきたから抗生素質をやめよう
- ⚠ 余った抗菌薬をとっておこう

“かぜ”的原因の多くはウイルスであり、  
**抗生素質・抗菌薬は効きません**

抗生素質・抗菌薬は細菌を退治する薬です

AMRとは、病原体が変化して抗生素質・抗菌薬が効かなくなることです  
抗生素質・抗菌薬の使用に伴ってAMRが起こることがあります  
何も対策を取らず、現在のペースで増加した場合、2050年には1000万人(3秒に1人<sup>※</sup>)の  
死亡が想定され、がんによる死者数を上回ることが指摘されています。

※ AMR: Antimicrobial Resistance. <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku-000011012.html> 第一次報告 (2014年7月)

### 私たちにできる対策とは

- 感染を防ぐために、日頃から手洗い・咳エチケットをする
- 医療機関などで、 症状を医師に詳しく伝える  
 分からないことは医師や薬剤師に聞く  
 量と期間を守って最後まで抗生素質・抗菌薬を服用する

かしこく治して、明日につなぐ  
～抗菌薬を上手に使ってAMR対策～

詳しくはこちちら

詳しくはこちちら

詳しくはこちちら

詳しくはこちちら

## 「私たちができること」

薬剤耐性(AMR)が拡大すると  
抗菌薬の効かない感染症が増加し  
感染症の予防や治療が難しくなります。  
AMRの拡大を防ぐために  
私たちができることを考えましょう。

詳しくはこちら ►

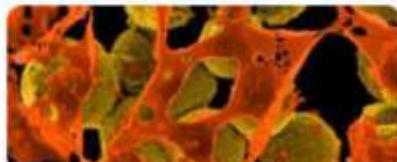


一般の方へ

感染症の基本



薬剤耐性菌について



日本の薬剤耐性菌の状況



# 啓発資材の作成

## インフォグラフィック

今から出来る 6つの薬剤耐性予防

抗生物質は医師の処方箋が必要です

抗生物質は医師の指示通り飲みきる

抗生物質をとっておいてあとで飲まない

抗生物質をあげない、もらわない

わからないことは医師や薬剤師に聞こう

感染症を予防しよう

「かしこく治して、明日につなぐ」

～抗生物質を上手に使ってAMR対策～

AMR  
Clinical Reference Center  
厚生労働省衛生事業

## アウトリーチ活動

# 「感染症と楽について学ぼう」

品川区立御殿山小学校出張授業 報告書

AMR  
Clinical Science Center

AMR  
Clinical Research Center

感染症  
発症率

課

計

調査項目

調査会員

調査会員  
調査

## ■授業概要

### ■出張授業アンケート結果一覧表

(児童数 54名、教員2名)

■実験組 ■対照組

回答内容	実験組 (41名)	対照組 (13名)
知っている	14名	21名
知らない	41名	2名

\*なぜか答えた理由

理由	実験組 (41名)	対照組 (13名)
実際に見て学んだ	24名	16名
教科書で学んだ	19名	4名
知らない	2名	5名

### ■実験を振り返って……

AMRは毎回リフレンスセンター君の頃めとして  
小学校で出張授業を行なっています。

最近は小学校の保健室で「正しい」知識を教えてもらおうと、各学年を予め定めた基本の知識を用いて、各学年ごとにアスクを用いて子どもたちが学ぶことを目標に、以下の大きな工夫をして授業を開いてきました。

「クイズ形式でのコミュニケーション」を駆使しながら、始めたことで教科書知識をもって開いてもらおうとした、「実際に見て学ぶ」をみんなが楽しめて実験を進めることができました。

牛乳の実験では、瓶をローラー車に使って、牛乳でぬれた手、濡れた手をかきむづくライターで焼やすらぎを実験して、手を洗うことで手の表面の細菌を減らすことができるなど、実験結果や結果の説明をこまめに伝えました。アンケート結果のところ、実験の知識や手洗いに対する興味が高かったことがうかがえ、授業の効果が十分にあったものと考えています。これに續けて、実際に細菌についても見て、手洗いの仕組みについても見て、細菌が飛びついてしまうことを見て、細菌が飛ぶことをみんなが楽しんで実験を進めることができました。

出張授業は、AMRの「クイズ形式の実験授業」が、万葉

出張授業実験報告書 | AMRの出張授業 | AMRの活動 | AMR

# 品川区立御殿山小学校 での出張授業 「感染症と薬について 学ぼう」（9月14日）


**AMR**  
 Clinical Reference Center

# 「子どもの薬・子どもに多い感染症・ 子どもの薬剤耐性対策」について

## 「第1回 小児医療基礎講座」報告書

AMR認定リファレンスセンターの教育活動の一環として、「第1回 小児医療基礎講座」の中で「子どもの薬・子どもに多い感染症・子どもの薬剤耐性対策」について講義と理解・教育活動でのセミナーを開催しました。

【講師概要】一般社団法人 知らう小児医療守ろう子ども連の会 生應（代表（河原良子氏））  
「第1回 小児医療基礎講座」

講 師 AMR認定リファレンスセンター スタッフ グループ 教育会員登録会員 河 岩 真（参考会員登録会員）

主任講師 河 岩 真（参考会員登録会員）  
主任講師 河 岩 真（小児医療会員）

日 時 2017年9月23日(土) 第1回小児医療基礎講座 第1回 平成の部

15:00～17:00(受付：14:45～)/会場：会場15(20)

講師会員：富士通田中 本社事務所内 セミナー会場

【東京都新宿区西新宿1-16-1 ニュービアタワー 11階】

約 用 1. こどもの薬の基礎知識  
2. こどもの薬の選択と投与  
3. こどもの薬に関する薬剤耐性対策

タスクマニア教材：(薬剤師、1社)  
・オースフルス

一般社団法人 知らう小児医療守ろう子ども連の会  
参考会員登録会員：河 岩 真（参考会員登録会員）

登録会員登録会員：河 岩 真（参考会員登録会員）  
河 岩 真（参考会員登録会員）

代表講師1名 河 岩 真（参考会員登録会員）  
「クレームでは出なく、薬を貰う」

教育内容：参考会員登録会員  
河 岩 真（参考会員登録会員）  
河 岩 真（参考会員登録会員）

## 知ろう小児医療守ろう 子ども達の会「小児医 療基礎講座」での講義 (9月23日)

# 医療従事者向け教育啓発活動

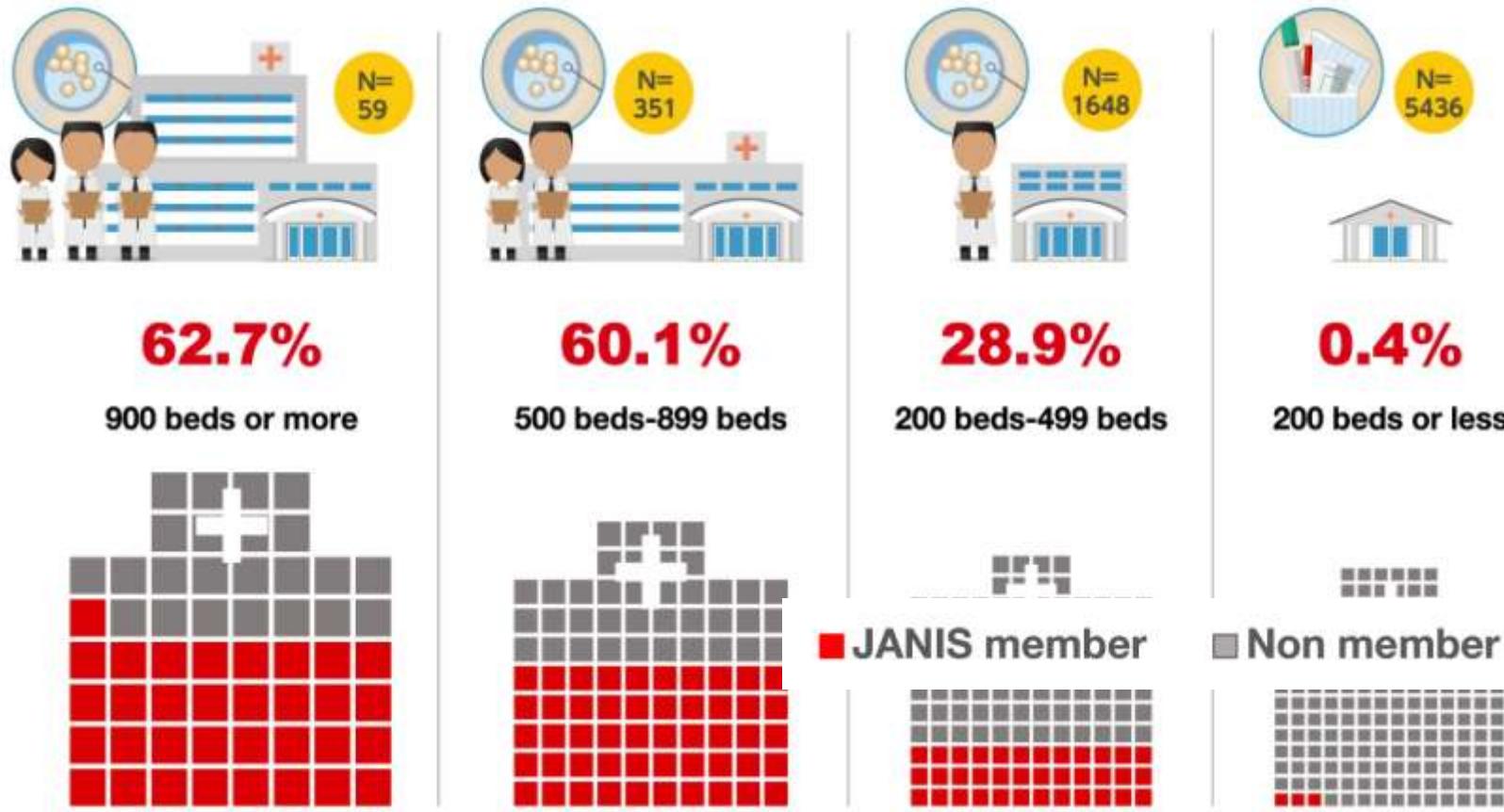


## 年度内の予定

- AMR対策臨床セミナー（医療従事者対象）
- AMR対策歯科臨床セミナー（日本歯科医師会共催）
- AMR対策公衆衛生セミナー（プレセミナー）
- その他、共催セミナーを計画中

# 耐性菌、医療関連感染、抗菌薬使用量 などの動向調査・監視

# JANISに参加している医療機関の数



厚生労働科学研究費補助金事業  
抗菌薬使用動向調査システム  
Japan Antimicrobial Consumption Surveillance (JACS)

# JACS

HOME 本事業の概要 よくある質問 資料ダウンロード お問い合わせ 本システムについて



検索

## お知らせ

RSS

### 抗菌薬集計プログラムを公開しました。

2017年10月24日

抗菌薬集計プログラムを公開しました。以下のリンクからアクセスして、内容をご確認下さい。ADAS

[この記事を読む >](#)

### (重要) データ登録締切日 (2016年12月31日) について

2016年10月31日

JACSをご利用いただいている御施設へ JACSをご利用いただき、ありがとうございます。2010～2015年の年報をまとめる必要があるため、年報に使用するデータを2016年12月31日で締め切りります。また、データ入力…

[この記事を読む >](#)

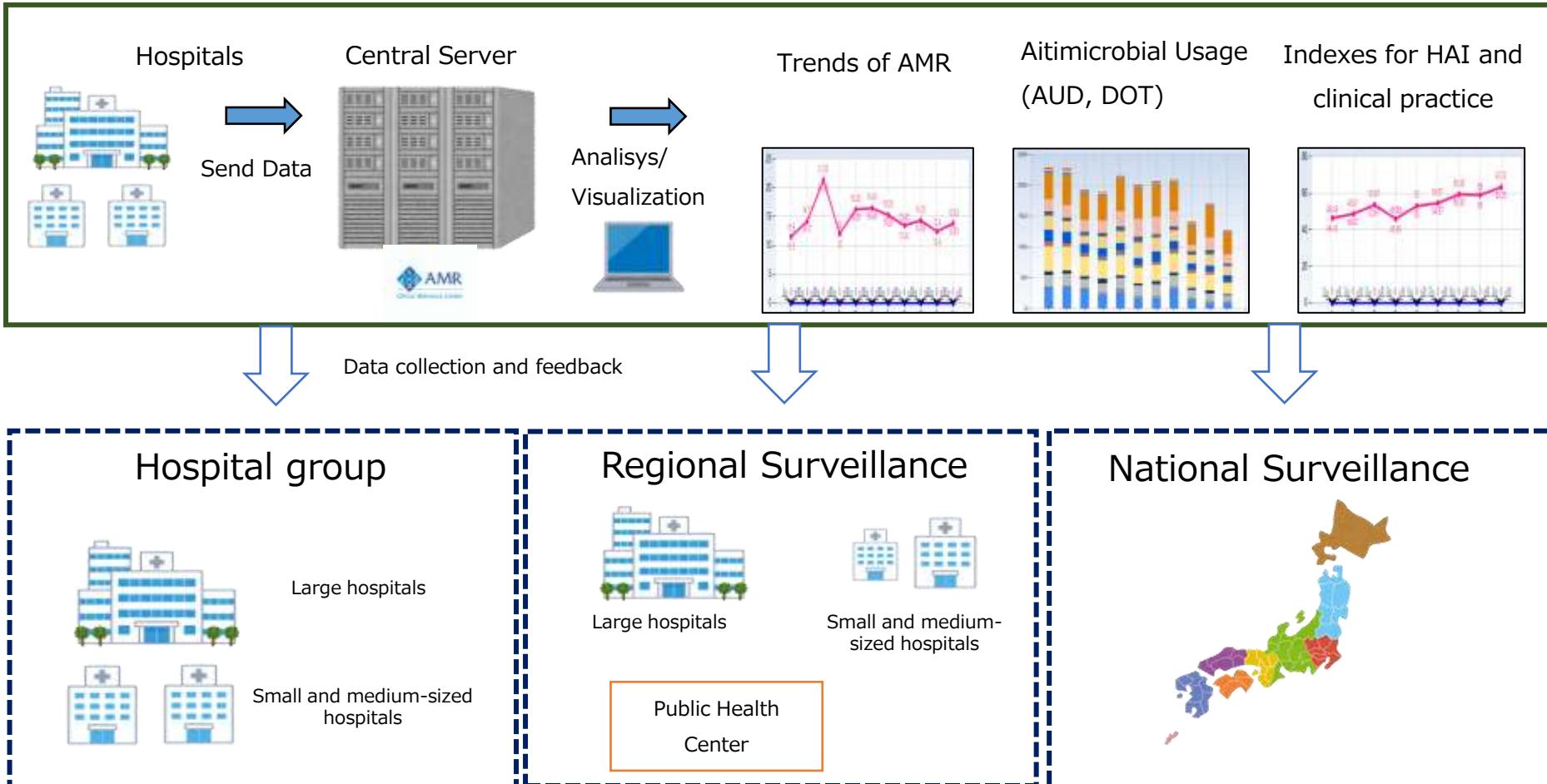
抗菌薬使用動向調査  
システムへログインす  
る

抗菌薬使用動向調査  
システムへ新規参加登  
録する

<https://www.jacs.asia/>

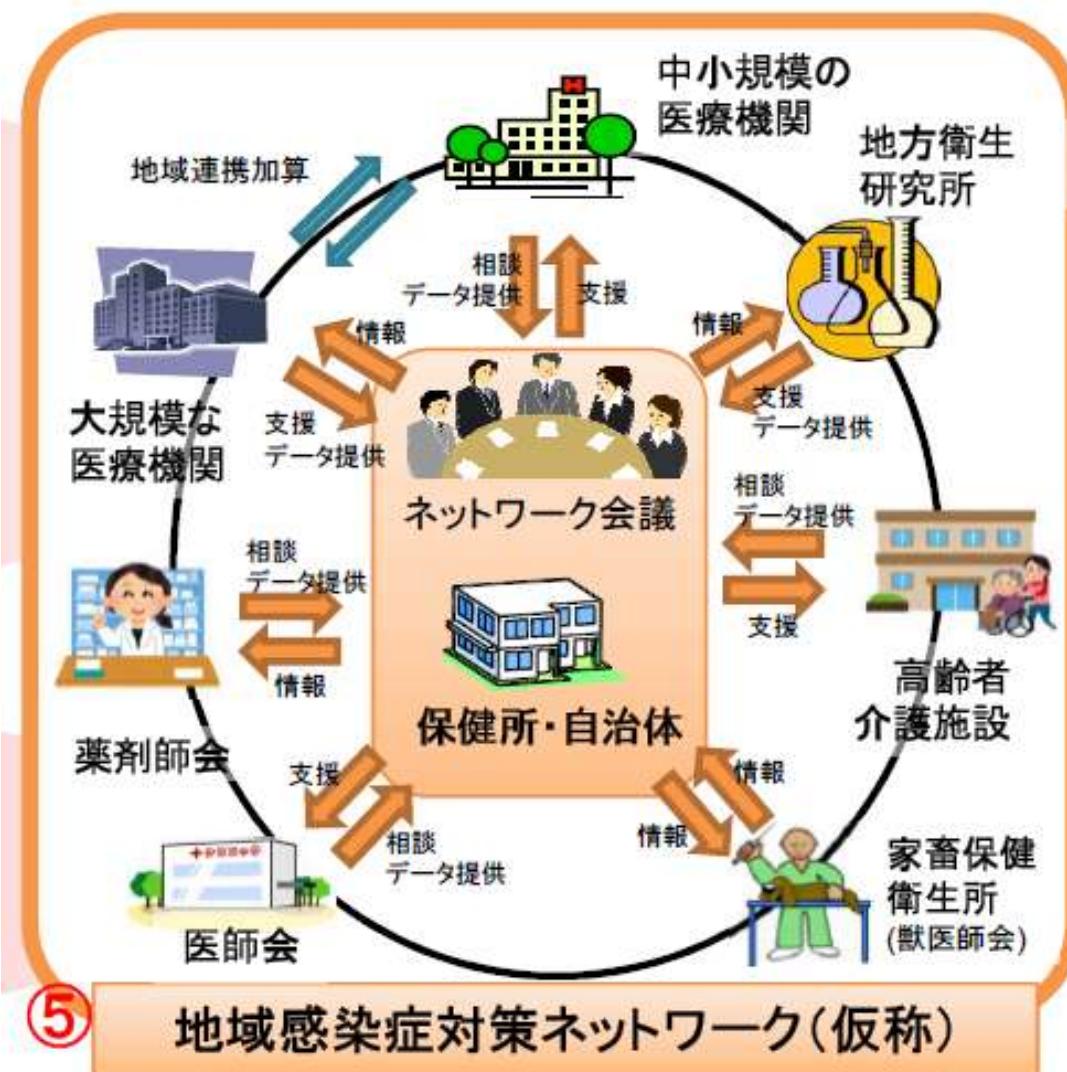
# “National Surveillance Platform”

Clinical Epidemiology Unit,  
AMR Clinical Reference Center, NCGM



# 感染防止対策

# AMR対策は国の感染対策の基盤整備



# 地域における総合的な感染症ネットワーク構築の例 3

スライド：中里 栄介先生（佐賀県唐津保健所）より提供

## 「佐賀県」及び「唐津保健所」でも、 重層的な地域でのネットワークづくりを開始

### 佐賀感染防止対策地域連携協議会（仮称）準備委員会

#### 【出席者】

大学（感染制御部教授、ICN）、第一種感染症指定医療機関感染症専門医、地域基幹病院（ICD、ICN）県医師会感染症対策担当理事、保健所、等



#### 【審議事項】

- ・協議会の目的と方向性
- ・会規、他

#### 【代表世話人】

青木教授、三原師長（佐賀大学）

開催日時：平成29年7月27日  
開催場所：佐賀中部保健所

### 唐津東松浦地域感染症対策ネットワーク

- ・【目的】 地域における感染予防・管理等に一体的に取り組むため、関係機関間による地域におけるネットワーク形成し、地域の薬剤耐性（AMR）対策を推進すること
- ・【実施主体】 保健所
- ・【構成】 **医療機関**：医師会、第二種感染症指定医療機関、院内感染対策加算1、2対象施設 **関係機関**：歯科医師会、薬剤師会、北部家畜保健衛生所、玄海水産振興センター、衛生薬業センター、等
- ・【事業】
  - (1)唐津東松浦地域感染症対策ネットワーク会議
  - (2)院内感染等感染症対策に係る研修会  
テーマ：抗菌薬の適正使用にかかるガイドンス（案）  
講 師：佐賀大学医学部感染制御部長 青木洋介教授
  - (3)医療機関等立入検査などの機会を活用した啓発活動

- ・補足：唐津管内では、One Health を念頭に置き、構成員に家畜保健衛生所と水産センターを追加

# 抗微生物剤の適正使用

本邦の医療機関では上気道炎患者の  
60%において抗菌薬が処方されていた

Intern Med 2009;48:1369-1375.

重篤な合併症を1例予防するには、急性上  
気道炎、咽頭炎、急性中耳炎の患者4000人  
に抗菌薬を処方する必要がある。

抗生物質の副作用は無視できない頻度で発生し、  
希でも重大なものがある

# 抗微生物薬適正使用の手引き 第一版

厚生労働省健康局結核感染症課

抗微生物薬適正使用の手引き  
第一版  
ダイジェスト版

対象：基礎疾患のない学齢期以降の小児と成人

## I. 急性気道感染症

- I-1 感冒
- I-2 急性扁桃腺炎
- I-3 急性咽頭炎
- I-4 急性気管支炎

## II. 急性下痢症

## III. 患者・家族への説明

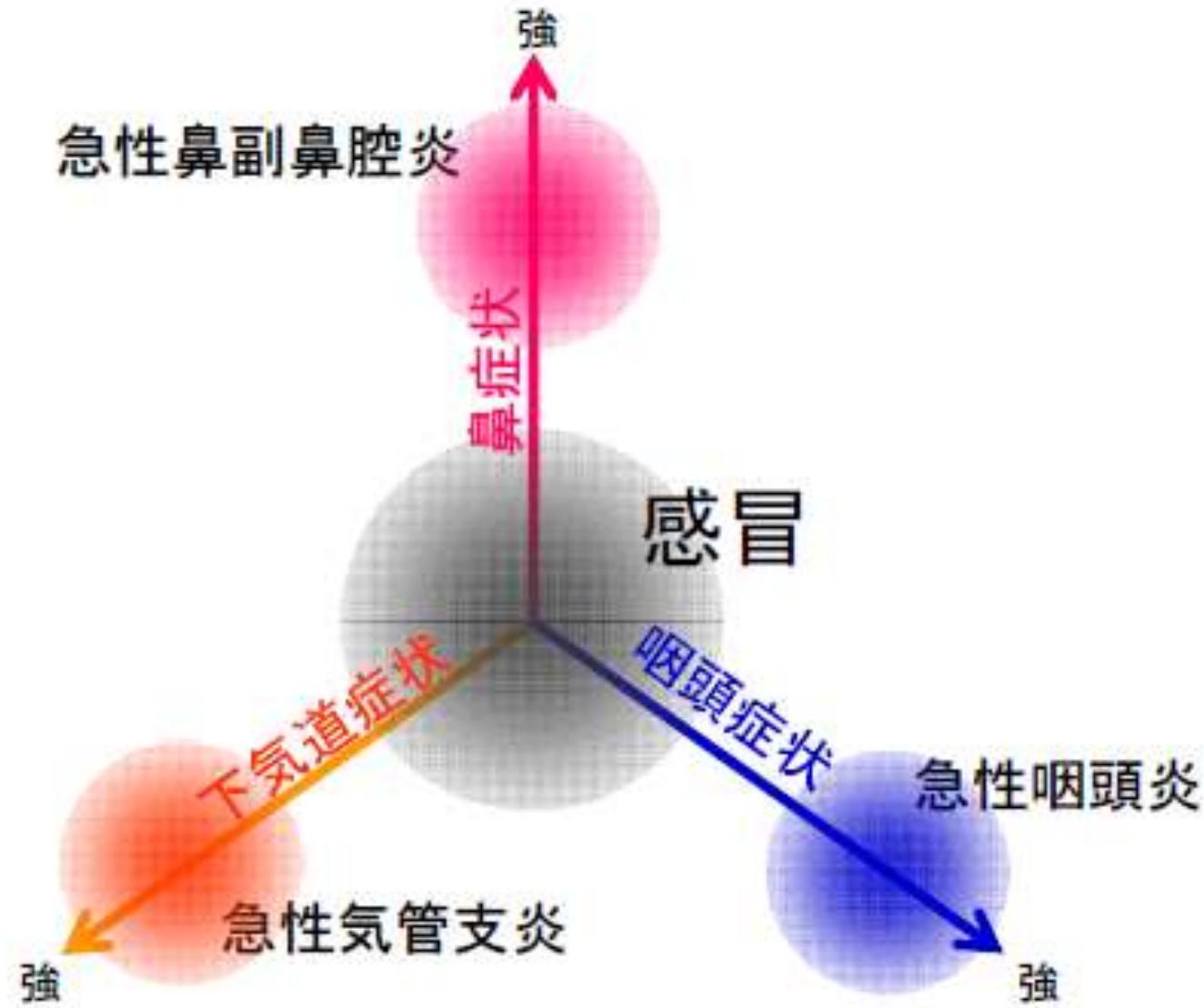
厚生労働省

# 32歳男性

とくに既往なし。仕事はデスクワーク。

2日前からの38度台の発熱、咽頭痛、鼻汁。

アレルギーなし。内服なし。咽頭発赤あり。



## I-1 感冒

発熱の有無は問わず、鼻症状（鼻汁、鼻閉）、咽頭症状（咽頭痛）、下気道症状（咳、痰）の3系統の症状が「同時に」、「同程度」存在する病態

感冒に対しては、抗菌薬投与を行わないことを推奨する。

ありふれた症状の中に、重大な疾患が隠れている

## 【Red Flag】

- ・人生最悪の痛み、唾も飲み込めない、開口障害、嗄声、呼吸困難  
→扁桃周囲膿瘍、急性喉頭蓋炎、咽後膿瘍などを考慮
- ・突然発症、嘔吐、咽頭所見が乏しい  
→急性心筋梗塞、くも膜下出血、頸動脈・椎骨動脈解離などを考慮

ありがとうございました